

「第6回 家族で道徳」《保護者意見》

令和2年12月9日(水)

資料:「クリームパン」

出典:文科省 中学校:真理や学ぶことを愛する心を育てる

家族の方から ※ご協力よろしくお願ひします。

家族の方が忙しい場合は、どのような話をしたか書いてみましょう。

はじめに親せんが注意しても経験をしてない事はなかなかないもの。
そして日々普通に生活できている事をどこかあたり前と勘違いしがち。
ちょっとした事でも何か経験する事で意識がわりたりかの為に行動できる大変に
なると思ってるので、これから色々な事をこちら側もさせていかないとと思う時間には
なります。

家族の方から ※ご協力よろしくお願ひします。

家族の方が忙しい場合は、どのような話をしたか書いてみましょう。

新一が、元気なおじいさんのためにクリームパンを求めるおじさんと話をして、自分の父親がどのように仕事をしてきたかすぐに理解したのは、ずっと背中を見てきたからだと想いました。気がつくこしかできていなかった。ちゃんと新しいものは珍めうものだと想いました。

家族の方から ※ご協力よろしくお願ひします。

家族の方が忙しい場合は、どのような話をしたか書いてみましょう。

親の立場、子の立場、今の私にとって、どちらの想いもよくわかり、複雑な気持ちになりました。
この話と、内容は違いますが、同じような事を感じました。子供のモチベーションを下げた事なく、
今考へている事や、気持ち、兎の心、将来の事まで傾聴し、親なりの考え方を押しつけることなく、伝えていく所らなど。。。成績の結果という現実ばかりを気にして、冷静さと
先づマイナスなことはかり言つてはいけません。子供の立場として、嫌なだけのところと少し反省してます。

家族の方から ※ご協力よろしくお願ひします。

家族の方が忙しい場合は、どのような話をしたか書いてみましょう。

新一君が、お父さんの自立アシハパン作りを通して、自分の人生を考えいく様子に感動しました。
おじいちゃんの支えに感謝したこと、さらに、老衰の病床で「クリームパン食べたい」と
と言っていたこと、クリームパンと冥土の土産にもらえたこと、これら全てが
お父さんの地道な一生懸命打ち込んだ結果ですね。息子さんに言ふ
仕事ですね。私も、パン作りではありますけれど、本当に地道に仕事しているけれど
自分で思ふことがあります。今回の「クリームパン」を読んで、頑張りたいと思いまして。
派出してくれた人が見えないところに価値があることを見出せた新一君の素直な
心地とても感動しました。